おいしい訪問記

ガツンと旨い とんこつラーメン

訪問場所 ラーメン春

営業：11:00～20:00　定休：月曜日
駐車場：10台以上。とっても広いので気兼ねなくどうぞ！
電話：0465-82-7555
住所：足柄上郡大井町金子1624

行ってきました

ネギラーメン　680円
シャキシャキのネギとチャーシューがスープと相性抜群！

255を松田方面から来ると「ラーメン春」の看板がよく見えます。

カウンターと赤い椅子が懐かしい雰囲気の、落ち着いた店内。

昔ながらの赤いのれんが揺れる「ラーメン春」。去年10月15日にオープンしたこのお店は、カウンター席のみのこじんまりとした店内。食券とお水はセルフサービス。テーブルの上にはラーメン醤油やラーメンがセットされ、自分好みにカスタム可能です。どの席からも店員さんがテキパキと働く厨房が見え、期待が高まります。

厨房のスープはとんこつ醤油です。重宝はお店オススメのネギラーメンを頂きました。大きな寸胴でじっくり煮いて丁寧に作ったとんこつスープに、仕上げにふりかける背脂細切りチャーシューとたっぷりの白髪ねぎをこの油で合えたものを山盛りに盛り付けてネギラーメンの完成です。

スープを一口。濃さと背脂ちょっとびっくりいい感じ。スープに絡まれた麺にたっぷりと絡みの口ののに広がる旨み。ネギとチャーシューをスープに絡めると、ネギのシャキッ感と香ばしさ、存在感のあるチャーシューの甘みが相まって、どんどん食が進みます。添えてある海苔もまた、香ばしい磯の香りがたまらない。最後まで、良いアクセントとなって、あっという間にスープまで完食です。オススメのネギラーメン、大変美味しかったです。

一番人気は基本の「ラーメン」500円。これがなんと金曜日には350円で食べられます。ランチ時は、すべてサービスデーは違わない。

駐車場は、お店の隣にある利用が、お店の隣にある利用駐車場。トラックも駐車できるほどの広さです。この駐車場があれば金曜日でも安心ですね。また、営業時間は中休みなしで通し営業。お昼を食べそびれて半端な時間になっても、安心して足を向けることができます。

青色十色

あおいろといろ No.151　三月号

よりみち日和。

今日の一枚

横からはたに、現代、長い年月の間、こんなに建物にかな風景になりました。

小田原を通る国道1号線は東海道として江戸の旅人が往来する道でした。移動手段は変わっても、今も変わらず活気があると。そんなことを想いながら、今回北条氏の歴史に触れることができました。

小田原城下町をぐるりと囲む梅雨、総構を尋ねると国道へ、角に小田原城下町への入口があります。その先には大きな「祭」の表示。入ってみると古民家や蕎麦屋、鯉口に米被が並び祭り道具のお店、カラフルな衣装や物に目移りしつつ浸と立った気持ちに。お祭りは続いつになっても楽しいものです。北条氏代祭り。歴史を知って参加もオツですね。

01 蓮上院土塁 れんじょういんどるい

小田原市浜町　蓮上院近く

土塁とは侵入者を防ぐために築かれた堤防状の土壁です。蓮上院土塁は天正18年の豊臣秀吉からの小田原攻めに対し、築いた総構（そうがまえ）の一部。9kmに及ぶ空堀と土塁が城下町を囲むように築造されており、低地部にあったほとんどの総構がなくなっているので、当時を残す数少ない遺跡です。昭和34年に国の史跡に指定されました。上が窪んだ箇所が多い、空掘に表ったことも感じさせます。長い総構を辿る方小田原市でも「小田原城総構を歩こう」というマップがあるのでご見やすくおすすめです。

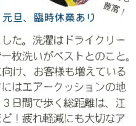
断面

02 江戸口見附 えどぐちみつけ

小田原市浜町　浜町信号付近

小田原北条氏が構築した総構の最東端、浜町・山王橋の信号の丁度間辺りに「江戸口見附」の表示板があります。江戸時代には小田原城下に入る東海道の東の出入り口として城下を警護する門としての重要な役割を担っていた場所。他に西の板橋口、甲州道の井細田口があります。番所も設置され、通行人の監視をしていたのだとか。

国道一号線を挟んだ向かいには「一里塚」があり、江戸日本橋から20里を示しています。


小物も豊富！

03 祭り衣裳専門店いしぐろ

TEL：0465-22-0472
住所：小田原市浜町1-16-14　営業時間：9:00～18:00　定休日：元旦、臨時休業あり

国道一号線を通っていると、雰囲気のある墨色の格子窓に、達筆の大きな「祭」の文字。ガラス戸をのぞくと、祭りに必要なものはすべて揃うのでは？と期待できる商品の数々。

ここは祭り衣裳専門店「いしぐろ」。大正11年に足袋屋として創業し、94年続く老舗です。現在、神社の祭礼で着る衣裳を販売している、西相地区では唯一のお店。鯉口シャツ「城下町」は店内で造るオリジナル。綿の反物から裁断し縫製していて、生地も縫い目も本当にしっかりしていました。洗濯はドライクリーニングを避け、家で一枚洗いがベストとのこと。

来月の五代祭りに向け、お客様も増えている様子。神輿を担ぐ方にはエアークッションの地下足袋が人気。祭り３日間で使い総距離は、江の島まで移動するほど！疲れ軽減にも大切なアイテムですね。その他、柄が華やかで鉢身な女性向け衣裳や、子供用衣裳やはっぴ、小物も豊富なのでぜひ一度のぞいてください。鉢巻、腹掛、股引、胴締なども多く、オリジナル半纏は6着からご注文いただけます。

店主が丁寧にアドバイスしてくれるので、お祭りデビューの方にもおすすめ。祭りまであと少し、お早めにお越しください、とのことです。

歴史と文化にふれる旅

会員外のかたもご参加いただけます

イメージ

お食事
地産地産で旬のお食事を充実（朝2回、昼3回、夕2回）

送迎
地元から今注目の歴史パワー見学

宿泊
人気温泉地の宿泊に三昧

箱根温泉　和多屋別荘
熱海温泉　ホテル九州

お一人様料金 73,000円(税込)（２名様以上１室）

※寒風吹の上陸はいたしません。

日程	行程
1日目	各地 ◎ 羽田空港 ◎ 福岡空港 ◎ 櫛田神社 ◎ 博多町屋ふるさと館 ◎ 博多はかた中洲市場 ◎ 箱根湯本 ◎ 箱根市内（箱山展望台：虹の松原展望 ◎ 箱山展示場）◎ うれしのお茶ちゃ村 ◎ 箱野温泉「和多屋別荘」
2日目	箱野温泉 ◎ 伊万里大川内山 ◎ 九十九島遊覧船 ◎ 弓張の丘ホテル ◎ 島原「土石流被災遺産保存公園 ◎ 雲仙温泉「九州ホテル」
3日目	雲仙温泉 ◎ 軍艦島周遊クルーズ ◎ ホテル長崎 ◎ 眼鏡橋 ◎ 大浦天主堂 ◎ グラバー園 ◎ 長崎空港 ◎ 羽田空港 ◎ 各地

長崎・佐賀・福岡

第54回会員研修旅行

平成28年5月～6月　全17班

2泊3日

今回の会員研修旅行は、話題の世界遺産を巡り、歴史と文化にふれる2泊3日の旅を、「会員のみなさま」をご案内しますべく、パンフレットをご請求下さい。多くの皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

鴻巣になり次第締め切りとなります

お早めにお申し込みください。

出発日の30日前が最終締切日となります。

お問合せ　青色申告会 会員研修旅行係　TEL0465-24-2613

編集後記｜新年度は初めての挑戦にふさわしい季節です。初めてのお店へ訪問したり新規事業を立ち上げるなど、思い立ったときがチャンスです！